

科目区分	専門分野Ⅱ	授業科目	成人援助論Ⅱ (排泄機能障害の看護)
講師名	(9時間)	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間のうち10時間)	開講年次	1年次 第2学期
<p>目的：成人期の排泄機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる</p> <p>目標：1. 腎機能に障害のある患者の看護が理解できる。 2. 尿路に障害のある患者の看護が理解できる。 3. 手術療法を受ける患者の看護が理解できる。</p>			
講義概要 メッセージ			
回	講義内容		
1～2	<p>1. 腎機能障害のある患者の看護 (腎炎、腎不全、ネフローゼ症候群)</p> <p>1) 症状別看護 (1) 浮腫 (2) 脱水</p> <p>2) 検査と看護 (1) 腎生検 (2) 腎機能検査</p> <p>3) 治療処置別看護 (1) 薬物療法 (2) 食事療法</p> <p>4) 透析治療を受ける患者の看護 (1) 血液透析 (2) 腹膜透析</p>	<p>2. 腎不全で血液透析を受ける患者の事例の 具体的看護計画</p> <p>1) 観察項目、情報収集項目 2) 体重管理・飲水制限への援助 3) シヤント管理 4) 食事管理 5) 薬物管理 6) 不均衡症候群の症状出現時の対応 7) 精神面の援助 8) 社会資源の情報提供</p>	
3～5	<p>3. 尿路に障害のある患者の看護 (尿路感染症、結石、前立腺肥大症、膀胱腫瘍、 前立腺がん、腎腫瘍)</p> <p>1) 症状別看護 (1) 排尿障害 (4) 勃起障害 (2) 尿失禁(骨盤底筋体操) (3) 尿の性状異常 (5) 疼痛</p> <p>2) 検査と看護 (1) 膀胱鏡 (3) 尿流動検査 (2) 画像検査</p>	<p>3) 治療処置別看護 (1) 前立腺摘出術 (2) 経尿道的膀胱腫瘍癌・前立腺切除術 (3) 膀胱全摘術 (4) 尿路変更術 (5) 結石砕石術 (6) 自己導尿 (7) 腎摘出・腎移植</p>	
6	1時間：終了試験		
講義方法	講義		
評価方法	筆記試験(100点満点 45分) 科目評価は成人援助論Ⅱ；消化機能障害の看護＋排泄機能障害の看護＋代謝機能障害の看護÷3とする。		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [8] 腎・泌尿器 (参考テキスト) 学研：New 看護過程に沿った対症看護 基礎と疾患がつながる疾患別看護過程		
備考	既習関連科目：解剖生理学Ⅱ、疾病と治療Ⅴ、成人看護学概論		